

平成29年度
ティーンズミーティング開催結果

平成29年12月

尼崎市

目 次

第1章 概要	1
1 目的	1
2 実施方法	1
(1) 対象	1
(2) 内容	1
(3) 実施校	1
(4) その他	1
3 話し合いのテーマ及び当日スケジュール等	2
(1) テーマ設定の趣旨等	2
(2) テーマ・スケジュール	2
(3) ファシリテーター（進行役）	3
(4) 当日の運営	3
4 実施状況	4
5 意見の取扱いについて	4
第2章 子どもの思いや考え（まとめ）	5
1 まとめ方	5
2 子どもの思いや考えの分類	6
3 内容	7
(1) 第1部「地域の大人と子どものつながり」	7
(2) 第2部「子ども同士のつながり」	9
(3) フリートーク	10
第3章 子どもの思いや考え（詳細版）	11

第1章 概要

1 目的

この事業は、「尼崎市子どもの育ち支援条例」(以下「条例」という。)の理念である「子どもの人権を尊重することを基本として子どもの育ちを地域社会全体で支える」ことを実現していく取組の一環であり、平成23年度から複数年をかけて公立小学校・中学校の子どもを対象に、広く思いや考えを聴こうとするものである。

子ども同士の話し合い(以下「ティーンズミーティング」という。)を通じて、思いや考えを聴くことにより、「子ども目線で社会はどう見えているのか。」「子ども同士の関係を子どもはどうとらえているのか。」を把握し、地域住民などが、子どもの思いや考えを知ること、子どもの育ちに関心を持ち、子どもに関わる可能性を高めるとともに、必要に応じて、子どもの視点から見た、子どものニーズを踏まえた子ども関連事業の構築等につなげることを目的としている。

また、話し合いを通じて子ども同士が、お互いに他の人の思いや考えを知る学びの機会となる効果も期待しているものである。

2 実施方法

(1) 対象

公立学校の子ども(小学生5・6年生)

中学校については、平成28年度までの取組で全ての中学校の開催が終了している。

(2) 内容

それぞれの学校の子どものみだけでグループを作り実施した。

ア 定員：1回あたり約12人

イ 時間：1回あたり2時間程度

ウ 参加する子ども(以下「参加者」という。):実施校に一任

エ 場所：教室など学校内の施設

(3) 実施校(平成29年度)

ア 実施校数：6校(小学校6校)

イ 実施校名：清和小学校・大庄小学校・名和小学校・七松小学校・武庫の里小学校・園和小学校

実施校については平成29年度当初で未実施の学校。平成29年度の実施を持って全小学校の開催終了。

(4) その他

ティーンズミーティングは、参加者が自由に発言できる環境を作ることを大切にするため、学校の先生、保護者も含めて、原則、非公開としている。

3 話し合いのテーマ及び当日スケジュール等

(1) テーマ設定の趣旨等

ア 条例の理念である「子どもの人権を尊重することを基本として子どもの育ちを地域社会全体で支える」ために、大人が子どもの思いや考えを知ることにより、大人自らの責任や、個々の役割について振り返ること、また、話し合いを通じて、子どもが自らできることなどについて気付くことができるよう、「つながり」をキーワードにテーマを設定した。

イ 話し合いを深めるための方策として、話し合いのテーマや質問の内容等を記載した「取組プランシート」を活用し、質問を行った(「取組プランシート」の様式については、第2章のとおり。)

(2) テーマ・スケジュール

オリエンテーション・自己紹介など		15分	
第1部	地域の大人と子どものつながり	テーマ、質問内容 1 地域の大人力を借りて実現してみたいこと 地域の大人力を借りて実現してみたいことってどんなこと? どうすれば実現しやすくなると思いますか? 2 地域の大人に改善してもらいたいこと 地域の大人に改善してもらいたいことってどんなこと? どうすれば改善しやすくなると思いますか?	50分程度
	- 休憩 -		10分程度
第2部	子ども同士のつながり	テーマ、質問内容 3 子ども同士の関係を、よりよくするためにできること 子ども同士の関係が「うまくいかなかったこと」ってありますか?その理由は何ですか? 子ども同士の関係が「うまくいかなかった」時に、どうすれば解決しやすくなると思いますか?	25分程度
	- フリートーク - (ミーティングを通じて新たに気づいたこと、明日からやってみようと思うこと、感想 など)		20分程度

ア 事業をより効果的に実施するために、参加者に対して事前に説明会を開き、条例のパンフレットなどを活用することにより、事業趣旨や当日の進行などについて説明した。

イ また、事前説明会時に「取組プランシート」を配付し、当日までに思いや考えを整理した上で、参加することを基本スタイルとした。

時間については、各学校の進行状況などにより変更している。

(3) ファシリテーター（進行役）

ア それぞれのティーンズミーティングに、ファシリテーターが1人入り、進行した。

イ ファシリテーターは、子ども同士の話し合いが進むように手伝うとともに、話し合いの中で、参加者の気付きを促す役割を担った。

ウ ファシリテーターは、「子どもの育ち支援ワーカー」などが行った。

* 子どもの育ち支援ワーカー：条例の理念を実現していくために、福祉事務所生活支援相談課に配置されているスクールソーシャルワークを行うソーシャルワーカーであり、学校現場で教員等とともに、不登校や非行など悩みや問題を抱える子どもやその可能性が高い子どもを早期に発見し、関係機関と連携し適正な支援につなげるための役割を担っている。

(4) 当日の運営

はじめに、ティーンズミーティングの開催趣旨は、「尼崎市を『子どもたち一人ひとりが大切にされて、たくさんの人に支えられて育つまち』にするために、子どもの思いや考えを聴く場であること」を、参加者に伝えた。

また、誰が発言したのかは特定されないことを伝え、参加者に安心感を与えた上で進行した。

なお、参加者や同席する大人（運営の手伝いをする者など）には、以下のルールを伝え共有するとともに、このルールにそわない発言は、開催結果（まとめ）には掲載できないことを伝えた。

子どものルール

自由に話をするができる（正しくない意見はない。）

皆が対等に話をするができる（男女、年上年下ということとは関係ない。）

誰かが話をする時は、一生懸命聴く。

誰かを傷付けたり、誰かが嫌な思いをするような内容の発言はしない。

ティーンズミーティングの後に、話をした内容のことで誰かを傷付けたり、嫌な思いをさせたりするような行動はしない。

ファシリテーターの許可を得てから発言する。

大人のルール

ティーンズミーティング中は、ファシリテーター（とファシリテーターを手伝う人）以外の大人は発言しない。どうしても発言が必要な時はファシリテーターの許可を得る。

ティーンズミーティングの後に、発言者の発言をもとにして責めるような言動はしない。

4 実施状況

実施日	実施校	参加人数
7 / 2 1 (金) 午後	大庄小学校	7
7 / 2 4 (月) 午後	武庫の里小学校	7
7 / 2 6 (水) 午前	園和小学校	6
7 / 2 6 (水) 午後	名和小学校	1 1
7 / 2 8 (金) 午後	七松小学校	1 1
8 / 2 3 (水) 午前	清和小学校	7
		計 4 9

5 意見の取扱いについて

ティーンズミーティングでの思いや考えは、自由に話せる雰囲気づくりを行う中で出されたものであり、具体性などに欠けているものもある。

このため、アンケートのような統計的な手法を用いて得た情報として扱うことはできないが、「子ども目線」という特性をもつ情報として、大人にとっては貴重なものであるため、以下のように取扱い、大人の取組に活かしていく。

- ・ 地域社会の子育て機能向上支援事業（子育てコミュニティソーシャルワーク）を通じて、地域住民に周知し、主体的な取組みについて働きかける。
- ・ 子どもの思いや考えのうち、行政の取組に関連するものについては、参加者に、行政の考え方を伝える。
- ・ 必要に応じて、子どもの視点から見た、子どものニーズを踏まえた子ども関連事業の構築などにつなげるよう検討する。
- ・ 尼崎市子ども・子育て審議会の委員を通じて、子どもに関わる団体に周知し、取組について働きかける。
- ・ ホームページに掲載し、市民への周知を図る。

第2章 子どもの思いや考え（まとめ）

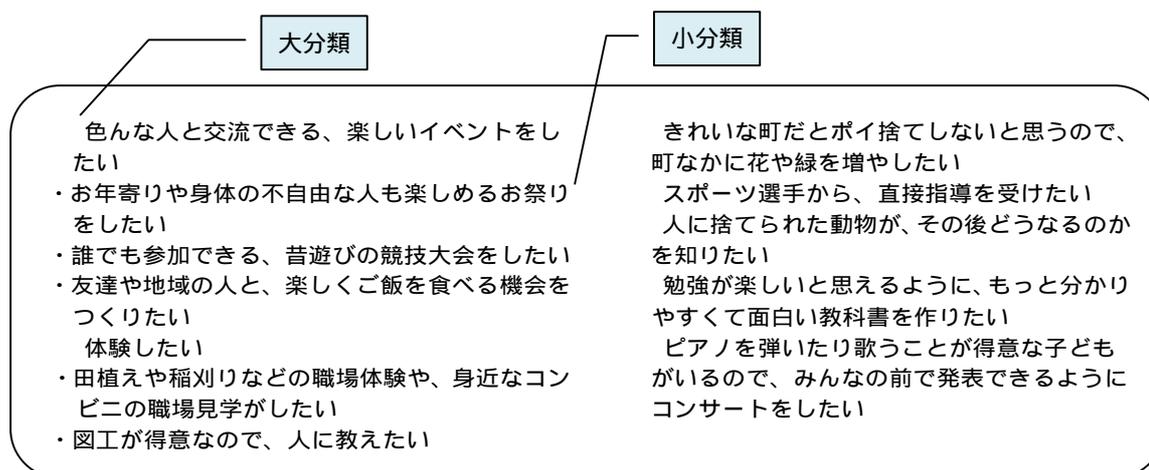
1 まとめ方

6校で実施した各ティーンズミーティングで出された子どもの思いや考え（以下本文中「意見」という。）は、同じテーマで話し合っても、参加者が異なることや、その場の雰囲気などの諸条件により違いが表れていたが、この開催結果（まとめ）では、「子ども目線でどう捉えているのか」の把握を主眼に置いているため、参加者の意見を全て集約した上で、これらを分類して全体的な傾向としてまとめている。まとめ方は以下のとおりである。

- (1) テーマごとに類似した意見を集約し、掲載している。
- (2) 各テーマの の質問に対する意見については、集約した意見を「小分類」としてまとめ、類似する小分類の意見を「大分類」としてまとめている。
- (3) 各テーマの の質問に対する意見については、「大人」「子ども」「大人・子ども」のそれぞれの役割を記載している。
- (4) 参加者の意見の内容は、原則として、子どもが使用した言葉を尊重している。また、「いじめ」「けんか」などに関する内容は、参加者の発言の中で明確に言葉として使用されたものであるが、具体的事象を確認できたものではない。
 - (1)～(4)については、第3章においても同じ。
- (5) 第2章については、意見の多かった内容等を中心に抜粋して、主なものを掲載している。

記載例

第1部は、以下のようにまとめて掲載した。



第2部は、 の意見全体に対する、 の意見として掲載した。

その際、大分類は「 」で、小分類は「・」とした（以降も同じ）。

2 子どもの思いや考えの分類

第1部、第2部において、テーマに沿って子ども同士が話し合うよう運営を行った。また、話し合いの内容を発展させ、より意見を深めるために、それぞれのテーマに基づき質問した後に、どうすれば「実現しやすくなるのか」「改善しやすくなるのか」「解決しやすくなるのか」ということについて、「大人」「子ども」「大人・子ども」のそれぞれの役割を考えてもらいながら、意見交換するようにした。

第1部

地域の大人と子どものつながり

地域の大人力を借りて実現してみたいこと 7ページ

地域の大人力を借りて実現してみたいことってどんなこと？
どうすれば実現しやすくなると思いますか？

地域の大人に改善してもらいたいこと 8ページ

地域の大人に改善してもらいたいことってどんなこと？
どうすれば改善しやすくなると思いますか？

第2部

子ども同士のつながり

子ども同士の関係を、よりよくするためにできること 9ページ

子ども同士の関係が「うまくいかなかったこと」ってありますか？
その理由は何ですか？
子ども同士の関係が「うまくいかなかった」時に、
どうすれば解決しやすくなると思いますか？

フリートーク

ミーティングを通じて新たに気づいたこと 10ページ
明日からやってみようと思うこと

参加した感想 10ページ

3 内容

(1) 第1部「地域の大人と子どものつながり」

テーマ1「地域の大人の力を借りて実現してみたいこと」

地域の大人の力を借りて実現してみたいことってどんなこと？

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none">色んな人と交流できる、楽しいイベントをしたい・お年寄りや身体の不自由な人も楽しめるお祭りをしたい・誰でも参加できる、昔遊びの競技大会をしたい・友達や地域の人と、楽しくご飯を食べる機会をつくりたい体験したい・田植えや稲刈りなどの職場体験や、身近なコンビニの職場見学がしたい・図工が得意なので、人に教えたい | <ul style="list-style-type: none">きれいな町だとポイ捨てしないと思うので、町なかに花や緑を増やしたいスポーツ選手から、直接指導を受けたい人に捨てられた動物が、その後どうなるのを知りたい勉強が楽しいと思えるように、もっと分かりやすく面白い教科書を作りたいピアノを弾いたり歌うことが得意な子どもがいるので、みんなの前で発表できるようにコンサートをしたい |
|---|---|

どうすれば実現しやすくなると思いますか？

大人

お祭りをする時は必要な物を準備したり、施設を使わせてもらえるように話しに行ったりする
子どもが田植えを体験できるように、田んぼを持っている人に話しに行く
花や植物の植え方を、子どもにアドバイスする
スポーツ選手に、子どもに直接教えて欲しいと働きかける
子どもの意見を聞いて、どうすればもっと分かりやすく面白い教科書を作れるかを考える
楽器の演奏が得意ではない子どもも参加できるように、楽器の演奏や歌の得意な大人が子どもに教える

子ども

地域の人に「昔遊びを教えたりして協力してくれませんか？」と声をかける
「田植え体験や職場体験がしたいので、協力してください」というポスターを地域の掲示板に貼る
花屋に職場体験に行き、花や植物の植え方を学んで地域で実践する
スポーツ選手から指導を受けた子どもは、学んだことを他の友達に教える

大人・子ども

子どもから「昔遊びを教えたい」と相談されたおじいちゃん達は、同世代の人に声をかけて、子どもに昔遊びを教える仲間を集める
学校の図工室を使うか、先生に相談して一緒に企画する
子どもが中心になって、先生と一緒に学校の花壇に季節の花や植物を植える
保健所の人に講師をお願いして、動物の命の大切さを学ぶ

テーマ 2 「地域の大人に改善してもらいたいこと」

地域の大人に改善してもらいたいことってどんなこと？

- 公園の遊具やトイレをきれいに使って欲しい
- 自転車に乗る時は、交通ルール・マナーを守って欲しい
- ・信号無視をしないで欲しい
- ・乗りながらスマートフォンを操作しないで欲しい
- ・安全確認をせずに飛び出すのはやめて欲しい
不審者に警戒して、安全な町にして欲しい
- ・不審者が多くて学校からの帰り道が危険なので、下校時間にも見守り隊の人に活動して欲しい
- ・通学路にあるこども 110 番の家が減ってきたので、もっと増やして欲しい
- タバコの吸殻をポイ捨てしないで欲しい

- 通学路やバス停の近くに喫煙所があるが、タバコのおいと煙が気になるので、設置場所を考えて欲しい
- バイクなどのエンジン音や、居酒屋から出た後に騒いでいる人がうるさいので、静かにして欲しい
- 狭い道路を走っている時に車がスピードを落とさずに追い抜いて行くが、怖いのでやめて欲しい
- イヤホンで音楽を聞いたり、スマートフォンを操作しながら歩くのは危険なので、やめて欲しい
- 子どもに注意する時は頭ごなしに怒るのではなく、叱り方を考えて欲しい

どうすれば改善しやすくなると思いますか？

大人

- 公園の遊具を大切に使うように、子どもに声をかける
- 夏場の午後 5 時はまだ明るいけど、午後 5 時には家に帰るように、子どもに声をかける
- タバコを吸う人自身が、自分の行動を見直す
- 大きな音が出るバイクや、バイクを改造する道具を販売しない

子ども

- 遅い時間に出歩かない
- 見回りをしてくれるかもしれないので、交番のお巡りさんといろいろな話をする
- 大人が騒音を出していたとしても、子どもは真似をしない
- 居酒屋での出入り口に、「お店の外では静かにしてね」と書いたポスターを貼る
- 安全に通行できるように狭い道路では常に端を歩いて、他の人にも真似してもらえるような行動をする

大人・子ども

- 公園のトイレを掃除する
- 絵の得意な大人と学校の図工クラブの人達が「信号無視をしないで」と呼びかける横断幕を作って、信号無視が多い歩道橋に設置する
- 自転車でカーブを曲がる時は、スピードを落とす
- 何かあったら見守り隊の人に相談できるように、普段から挨拶をして、顔見知りの関係をつくる

(2) 第2部「子ども同士のつながり」

テーマ3「子ども同士の関係を、よりよくするためにできること」

子ども同士の関係が「うまくいかなかったこと」ってありますか？
その理由は何ですか？

冷やかしがきっかけで、友達関係がうまく
いかなかった
意見が合わなくて、うまくいかなかった
ささいなことがきっかけで、うまくいかな
くなくなった
会話のなかの誤解がきっかけで、うまくい
かなくなった

順番を抜かししたり、自己中心的な言動をする人
がいた
理由は分からないが、嫌なことをされたり言
われたりした
嘘や陰口がきっかけで、うまくいかなかった
笑いながら謝る人がいて、嫌な気持ちになった

子ども同士の関係が「うまくいかなかった」時に、
どうすれば解決しやすくなると思いますか？

大人

- ・まずは子ども同士で解決できるように見守るが、手を出しそうになっていたら、とめに入る
- ・ケンカしたことを責めるのではなく、まずは子どもの話をしっかり聞く

子ども

- ・友達との関係で悩んでいる人がいたら、周りの子どもが声をかけて話を聞く
- ・ケンカしている人がいたら周りの子どもがとめに入って、ケンカした本人達が話し合える雰囲気をつくる
- ・仲のよい友達に相談する
- ・わざとではなくても、相手が嫌な思いをしたと思った時は、きちんと謝る
- ・誤解が生じた時は、相手が何を言いたかったのかを考えたり、自分が何を言いたかったのかをきちんと伝えたりする
- ・相手が嫌な思いをしないか考えてから、発言する
- ・されて嫌だったことは、直接相手に「実は嫌だった」と伝える
- ・グループのメンバーとうまくいなくて1人ぼっちになっている人がいたら、声をかけて一緒に遊ぶ

大人・子ども

- ・友達とケンカした時にどうしたら解決できるか、次に友達とケンカしそうになった時にはどうすればケンカにならないかを一緒に考える
- ・子どもから相談を受けた大人はアドバイスをし、子どもはそれを受け入れる
- ・仲間はずれがあった時は、見て見ぬふりをしない

(3) フリートーク

ミーティングを通じて新たに気づいたこと

みんなで話し合うことで、いろいろな解決策が見つかること
改善しないといけないことはたくさんあるけど、解決できることもたくさんあるということ
尼崎市や地域の人が、まちをよくするためにいろいろな取組をしていること
自分では思いつかなかった、いろいろな意見があること
みんなも、友達との関係で悩んでいること
町をよくするには、話し合いをすることが大切だということ
困った時に、もっと地域の人を頼ってよいということ

明日からやってみようと思うこと

ごみが落ちていたら拾う
家の周りに花や植物を植えて育てて、ポイ捨てしにくい環境を作る
地域のごみ拾い活動に参加する
相手が嫌がることを言っている友達がいたら、「やめや」と言う
「大人に改善して欲しい」と考えていたことでも、子どももできそうなことはやる
色んな考え方があるから、自分の意見を押しつけるのではなく、他の人の意見も聞く
すごい意見がたくさん出たので、一つでも実現したい

参加した感想

普段言えなかったことを言えてよかった
誰にも言えずに悩んでいたことを言えてよかった
自分では思いつかなかった意見について、自分の意見を言えて楽しかった
みんなの考えていることが分かってよかった
ルール・マナーを守って欲しいなど、自分と同じ意見の人がいて嬉しかった
ミーティングというのが初めての経験だったので、楽しかった
意見を言えるか不安だったけど、少人数での話し合いだったので、意見を言いやすかった
ファシリテーターのおかげで、緊張せずに意見を言えた
改善したいことや大人のを借りて実現したいことを、どうしたら実際にできるか考えることができてよかった
尼崎市をよくするためにどうしたらよいか、しっかり考えることができてよかった
ティーンズミーティングのような機会があれば、また参加したい

第3章 子どもの思いや考え（詳細版）

小分類や内容に掲載している意見のうち、特徴的な意見には*印を、意見に対する別の意見には 印を付して掲載しているケースがある。

全体的な傾向を見るために、各表の右端の列に、テーマごとの意見数を分母とし、分類ごとの意見数の合計を分子とした割合を示し、 の意見は割合の多い順番で掲載している。（この割合については、小数点以下第2位を四捨五入しているため、テーマごとの合計値が100%にならない場合がある。）

第1部については、「どうすれば実現しやすくなると思いますか?」「どうすれば改善しやすくなると思いますか?」の問いかけに対する意見については、 のどの意見に対応しているものか分かりやすくするために、 の意見の前に、 の意見を掲載している。

第1部の の意見は、 で出た意見に対して、「大人」「子ども」「大人・子ども」ができることの順番に掲載している。

第1部

地域の大人と子どものつながり

地域の大人力を借りて実現してみたいこと 12 ページ

- 地域の大人力を借りて実現してみたいことってどんなこと?
- どうすれば実現しやすくなると思いますか?

地域の大人に改善してもらいたいこと 16 ページ

- 地域の大人に改善してもらいたいことってどんなこと?
- どうすれば改善しやすくなると思いますか?

第2部

子ども同士のつながり

子ども同士の関係を、よりよくするためにできること 21 ページ

- 子ども同士の関係が「うまくいかなかったこと」ってありますか? その理由は何ですか?
- 子ども同士の関係が「うまくいかなかった」時に、どうすれば解決しやすくなると思いますか?

フリートーク

ミーティングを通じて新たに気づいたこと、 25 ページ
明日からやってみようと思うこと

参加した感想 27 ページ

地域の大人の力を借りて実現してみたいこと

地域の大人の力を借りて実現してみたいことってどんなこと？

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
色んな人と交流できる、楽しいイベントをしたい	お年寄りや身体の不自由な人も、みんなが楽しめるお祭りをしたい *子どもがだんじりを動かしたり、フリーマーケットを開催したりする	22	8	39.3%	14.3%
	誰でも参加できる、地域対抗の競技大会をしたい *お年寄りから教えてもらえる、けん玉やお手玉などの昔遊びで競い合う		8		14.3%
	友達や地域の人と一緒に、楽しくご飯を食べる機会をつくりたい *休日に親が仕事に行ったら、ひとりでご飯を食べているので寂しい		4		7.1%
	地域の人と一緒に、避難訓練やキャンプをしたい		2		3.6%
体験したい	職場体験や職場見学がしたい *田植えと稲刈りを体験したい *身近なコンビニの仕事をみたい	10	4	17.9%	7.1%
	身近な場所で、物作り体験をしたい *巨大アートの作成やストラップ作り		3		5.4%
	かまどでご飯を炊いたり、尼崎の伝統行事を体験したりしたい		2		3.6%
	図工が得意なので、人に教えたい		1		1.8%
きれいな町にしたい	ポイ捨てのない、きれいな町にしたい 「町がきれいだとポイ捨てしないと思うので、町なかに花や緑を増やしたい」という意見あり	7	4	12.5%	7.1%
	ごみ拾いのイベントを企画したい *「町なかに落ちているごみを減らそう」と呼びかける		3		5.4%
学びたい	外国の歴史も学びたいので、公民館に歴史に関する分かりやすい本を置いて欲しい	5	2	8.9%	3.6%
	色んな仕事を知りたいので、公共施設で職業紹介の上映会をして欲しい		1		1.8%
	スポーツ選手から、直接スポーツ指導を受けたい		1		1.8%
	コンピューターのプログラミングを学びたい		1		1.8%
動物の命について考えたい	動物の命について深く考えずに捨てる人がいるので、捨てられた動物がその後どうなるのかを知りたい	3	1	5.4%	1.8%
	鳴き声が気になるので、これ以上、野良猫やカラスが増えないようにしたい		1		1.8%
	保健所以外で、野良犬・猫が生きていける場所をつくりたい		1		1.8%
喫煙ルールをつくる	タバコを吸える場所、吸ってはいけない場所のルールをつくりたい	2	2	3.6%	3.6%
楽しく勉強したい	勉強が楽しいと思えるように、もっと分かりやすく面白い教科書を作りたい	2	1	3.6%	1.8%
	夏休みに、他校の人と集まって一緒に勉強したい		1		1.8%
その他	ピアノを弾いたり歌うことが得意な子どもがいるので、みんなの前で発表できるようにコンサートをしたい	5	1	8.9%	1.8%
	尼崎市の見どころや、地域の人しか知らないスポットを案内するツアーをしたい		1		1.8%
	修学旅行の日程を延ばして欲しい		1		1.8%
	子どもだけでも参加できるように、校区内でイベントをして欲しい		1		1.8%
	消費税を下げて欲しい		1		1.8%
		56	56	100.0%	100.0%

地域の大人の力を借りて実現してみたいこと
 どうすれば実現しやすくなると思いますか？

実現してみたいこと	誰が		内容(どうすればよい?)	件数	割合
	大人	子ども			
お年寄りも身体の不自由な人も、みんなが楽しめるお祭りをしたい			子どもが企画した内容に必要な物を準備したり、施設を使わせてもらえるように話しに行ったりする	2	2.4%
			どんな内容のお祭りだと、大人も楽しめるのかを考える	1	1.2%
			お祭りでお店を出すために、家にあるスーパーボールを持ち寄るなど、子どもができそうなことは何か考える	3	3.7%
			尼崎らしいお祭りを企画するために、尼崎市の特徴は何かを調べる	1	1.2%
			お祭りをするための協力者を募るポスターを作って、地域の掲示板に貼る	1	1.2%
			「誰でも楽しめるお祭りをやりたい」と、市役所に相談に行く	1	1.2%
			たくさん子ども達が参加して、大人用のだんじりを動かす	1	1.2%
			子どもが描いたポスターを大人が印刷して、地域の人にお祭りに参加してくれるように呼びかける	1	1.2%
誰でも参加できる、地域対抗の競技大会をしたい			学校で実施するなら、地域の人と学校の先生と一緒に打ち合わせをする	1	1.2%
			子どもから「昔遊びを教えて欲しい」と相談されたおじいちゃん達は、同世代の人に声をかけて、子どもに昔遊びを教える仲間を集める	1	1.2%
			地域の人に「自分達はこんなことをしたいと思っているので、昔遊びを教えたりして協力してくれませんか？」と声をかける	2	2.4%
			競技大会では色々な人と話をしたいので、普段から他校の人や地域の人に挨拶をして、コミュニケーションをとっておく	2	2.4%
			まずは話やすい自分のおじいちゃん達に、「昔遊びを教えて欲しい」と相談する	1	1.2%
			一緒に企画を考えるために、普段から地域の大人と色々な話をして仲良くなっておく	2	2.4%
友達や地域の人と、ご飯を食べる機会をつくりたい			月に何回開催するかを決めたり、調理したりする	2	2.4%
			子ども達が話し合っ、メニューを決める	1	1.2%
地域の人と一緒に、避難訓練やキャンプをしたい			たくさんの人に避難訓練に参加してもらうために、ポスターを作って呼びかける	1	1.2%
田植えやコンビニなどの職場体験、職場見学がしたい			子どもが田植えを体験できるように、田んぼを持っている人に話しに行く	1	1.2%
			「私達子どもは田植え体験などの職場体験をしたいので、協力してください」というポスターを地域の掲示板に貼って、地域の人に知らせる	3	3.7%
			田植えの体験をする前に、稲作について調べて知識を増やす	1	1.2%
			職場体験をしてみたいと、直接お店の人に話をしに行く	1	1.2%
			田植えや稲刈りをするための、1年間の計画をたてる	1	1.2%
身近な場所で、物作り体験をしたい			どこで開催したらみんなが参加しやすいかなど、大人と子どもが対等に話し合っ考える	2	2.4%
かまどでご飯を炊いたり、尼崎の伝統行事を体験したりしたい			地元のことを知っている人ばかりではないので、大人も尼崎の伝統行事について調べて子どもに伝える	1	1.2%
			地域の伝統行事と一緒に体験する	1	1.2%
図工が得意なので、人に教えたい			学校の図工室が使えると思うので、先生に相談して一緒に企画する	1	1.2%

(次頁に続く)

地域の大人の力を借りて実現してみたいこと
 どうすれば実現しやすくなると思いますか？

実現してみたいこと	誰が		内容(どうすればよい?)	件数	割合
	大人	子ども			
ポイ捨てのない、きれいな町にしたい			公園の中にごみ箱を置く 「家庭ごみを捨てる人がいるので、ごみ箱は置かない方がよい」という意見あり	3	3.7%
			町内会でごみ拾い活動をする時には、子どもも参加する	1	1.2%
			ごみが落ちていたら拾う	2	2.4%
			大人も子どももポイ捨てしない	1	1.2%
町がきれいだとポイ捨てしないと思うので、町なかに花や緑を増やしたい			花や植物の植え方を、子どもにアドバイスする	1	1.2%
			連合体育大会で他校の人と交流する時に、「町がきれいだとポイ捨てしないと思うので、自分の学校では花壇に花や植物を植えている」と伝える	1	1.2%
			花屋に職場体験に行って、花や植物の植え方を学んで地域で実践する	1	1.2%
			家のプランターに、花や植物を植える	1	1.2%
			子どもが中心になって、先生と一緒に学校の花壇に季節の花や植物を植える	2	2.4%
			他校の人にも、自分の学校では花や緑を増やす取組をしていると知ってもらうために、先生と子どもと一緒にウェブサイトを作る	1	1.2%
ごみ拾いのイベントを企画したい			「ごみ拾いのイベントをするので参加してください」と、地域の人に呼びかける 「ごみ拾いに参加した人は、ごみをポイ捨てしなくなると思う」という意見あり	2	2.4%
			ごみ拾いのイベントへの参加を呼びかけるポスターを子どもが作って、大人が配る	2	2.4%
			ごみ拾いのイベントを企画して、実際に行うための準備をする	2	2.4%
公民館に外国の歴史に関する分かりやすい本を置いて欲しい			貿易などでの日本と外国のつながりを調べて、子どもに教える	1	1.2%
			大人から教えてもらった知識をもとに、外国の歴史をさらに自分で調べる	1	1.2%
			子ども自身が調べて得た知識を、他の人に教える場をつくる	1	1.2%
スポーツ選手から、直接スポーツ指導を受けたい			スポーツ選手も「子どもに教えたいけど、そういう機会がないな」と思っているかもしれないので、大人からスポーツ選手に、子どもに直接教えて欲しいと働きかける	2	2.4%
			スポーツ選手から指導を受けた子どもは、学んだことを他の友達に教える	1	1.2%
コンピューターのプログラミングを学びたい			コンピューターのプログラミングの仕組みについて、子どもに教える	1	1.2%
捨てられた動物が、その後どうなるのかを知りたい			保健所の人に講師をお願いして、動物の命の大切さを学ぶ	2	2.4%
これ以上、野良猫やカラスが増えないようにしたい			野良猫にえさを与えたり、近寄ったりしないように呼びかける	1	1.2%
			動物園の人や動物に詳しい人に、どうしたらよいか相談する	1	1.2%
タバコの喫煙ルールをつくりたい			飲食店では、喫煙場所と禁煙場所をはっきり分ける	1	1.2%
			「タバコの煙は子どもの身体によくないので、子どものいる場所では吸わないで」と大人に言う	1	1.2%
もっと分かりやすく面白い教科書を作りたい			子どもの意見を聞いて、どうすれば実現できるか考える	1	1.2%
			「図を使った説明をたくさん載せて、分かりやすい教科書にして欲しい」と先生に伝える	1	1.2%

(次頁に続く)

地域の大人の力を借りて実現してみたいこと
 どうすれば実現しやすくなると思いますか？

実現してみたいこと	誰が		内容(どうすればよい?)	件数	割合
	大人	子ども			
夏休みに、他校の人と集まって一緒に勉強したい			先生から他校の先生に、「夏休みに複数の子ども達が集まって、一緒に勉強する機会をつくりましょう」と話をする	1	1.2%
			何かあったら相談できるように、普段からコミュニケーションをとっておく	1	1.2%
			子どもが「夏休みに集まって、一緒に勉強しましょう」と手紙を書いて、先生から他校に渡す	1	1.2%
ピアノを弾いたり歌うことが得意な子どもがいるので、みんなの前で発表できるようにコンサートをしたい			楽器の演奏が得意ではない子どもも参加できるように、楽器の演奏や歌の得意な大人が子どもに教える	1	1.2%
			地域でコンサートをする前に、まずは学校内で発表できる機会がないか、親が先生に相談する	1	1.2%
			コンサート会場の使用許可を取る	1	1.2%
			企画委員会をつくって、大人に協力してもらいたいことを考える	1	1.2%
			コンサートの案内チラシを作って、地域の人に知らせる	1	1.2%
尼崎市の見どころなどを案内するツアーをしたい			子どもが案内役をできるように、尼崎市について学ぶ機会をつくる	1	1.2%
			尼崎市内の案内ができるように、自分で見どころなどを調べる	1	1.2%
修学旅行の日程を延ばして欲しい			イベントを開いて得た収入や寄付を、修学旅行の費用にする	1	1.2%
				82	100.0%

地域の大人に改善してもらいたいこと

地域の大人に改善してもらいたいことってどんなこと？

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
使いやすい公園にして欲しい	公園の設備を充実させて欲しい *アスレチックや思い切りバッチングができるグラウンド *水飲み場	16	6	15.2%	5.7%
	公園の遊具やトイレをきれいに使って欲しい		3		2.9%
	小さな子ども、みんなが安全に楽しく遊べる公園にして欲しい *サッカーボールなどの備品を貸し出して欲しい		3		2.9%
	校区内に公園がほとんどないので、公園を増やして欲しい *学校以外で友達と遊ぶ場所がないと、子どもは外に出る機会がなくなる		3		2.9%
	毛虫に刺されるので、公園の木に殺虫剤をまいて欲しい		1		1.0%
自転車は交通ルール・マナーを守って欲しい	自転車は信号無視をしないで欲しい	15	6	14.3%	5.7%
	自転車に乗りながら、スマートフォンを操作しないで欲しい *ぶつかりそうで危ない		3		2.9%
	見通しの悪い道路なのに、安全確認をせずに自転車で飛び出して来るのはやめて欲しい		2		1.9%
	歩行者の通行の邪魔になる場所に、自転車をとめるのはやめて欲しい		2		1.9%
	地下道で「自転車は降りて押してください」とアナウンスが流れているのに、自転車に乗ったまま通行するのはやめて欲しい		1		1.0%
	自転車ですごいスピードを出すのはやめて欲しい		1		1.0%
みんなが安心して、快適に暮らせる町にして欲しい	不審者に警戒して、安全な町にして欲しい *子ども同士で遊んでいる時に、意味が分からないことを言うてくる人がいる	13	3	12.4%	2.9%
	不審者が多くて学校からの帰り道が危険なので、下校時間にも見守り隊の人に活動して欲しい		2		1.9%
	夜、暗くて歩きにくいので、もう少し街灯を設置して欲しい		2		1.9%
	声かけをしてくれている見守り隊の人は「もっと気軽に話しかけていいよ」という雰囲気を出して欲しい		1		1.0%
	通学路にあるこども110番の家が減ってきたので、もっと増やして欲しい		1		1.0%
	駅の街灯が切れているので、点検して欲しい		1		1.0%
	自転車で通行する時に見通しが悪くて危険なので、L字型の曲がり角にカーブミラーを設置して欲しい		1		1.0%
	明らかに人通りの少ない場所に信号機は要らないと思うので、設置場所を考えて欲しい		1		1.0%
ポイ捨てしないで欲しい	タバコの吸殻をポイ捨てしないで欲しい 「タバコの火がついたままだと、火事になるかもしれない」という意見あり	11	8	10.5%	7.6%
	道端など、ごみ箱以外のところにごみを捨てないで欲しい		3		2.9%
騒音がうるさいので、静かにして欲しい	夜、バイクと車のエンジン音や音楽がうるさくて眠れないので、静かにして欲しい *バイクのエンジンを改造して、エンジンを吹かす人がいる *窓を閉めていても、大きな音が聞こえる	10	7	9.5%	6.7%
	選挙カーのアナウンスがうるさくて迷惑なので、やめて欲しい *家の前に選挙カーをとめて、ずっと同じ場所で演説している		2		1.9%
	居酒屋から出た後に騒いでいる人がいるが、うるさいのでやめて欲しい		1		1.0%

(次頁に続く)

地域の大人に改善してもらいたいこと

地域の大人に改善してもらいたいことってどんなこと？

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
喫煙マナーを守って欲しい	タバコの煙が気になるので、歩きタバコや車の窓を開けてタバコを吸うのはやめて欲しい	9	4	8.6%	3.8%
	タバコは決められた場所で吸って欲しい		3		2.9%
	通学路やバス停の近くに喫煙所があるが、タバコのおいと煙が気になるので、設置場所を考えて欲しい		2		1.9%
車は交通ルール・マナーを守って欲しい	狭い道路を走っている時に車がスピードを落とさずに追い抜いて行くが、怖いのでやめて欲しい *見通しの悪い場所では、車はスピードを落として欲しい	7	3	6.7%	2.9%
	道幅の狭い通学路を歩いている時に車が通ると怖いので、やめて欲しい		2		1.9%
	黄色信号なのに、車がスピードを出して通り抜けようとするのはやめて欲しい		1		1.0%
	車の運転中に電話をするのは、危険なのでやめて欲しい		1		1.0%
イヤホンをつけたり、スマートフォンを操作しながら歩くのはやめて欲しい	イヤホンで音楽を聞いたりスマートフォンを操作しながら歩いていると、近づいて来る人や車に気づきにくくて危険なので、やめて欲しい	6	6	5.7%	5.7%
子どもへの接し方を考えて欲しい	公園で遊んでいるとちょっとしたことですぐに怒ってくる大人がいるけど、もう少し子どものことを優しく見守って欲しい *水遊びをしていたら「水の無駄使いなのでやめろ」と言われた	6	2	5.7%	1.9%
	子どもから大人に挨拶をしたら無視せずに、大人からも積極的に子どもに挨拶をして欲しい		2		1.9%
	「こうでしょう！」と大人の意見を押し付けられると、自分の意見が言いにくくなるのでやめて欲しい		1		1.0%
	子どもに注意する時は頭ごなしに怒るのではなく、叱り方を考えて欲しい		1		1.0%
一般的なマナーを守って欲しい	道路にツバを吐くのはやめて欲しい	4	2	3.8%	1.9%
	公園のベンチで寝転がっている人がいるが、他の人が使えないのでやめて欲しい		1		1.0%
	お店のシャッターに嫌な言葉で落書きする人がいるが、見ていて嫌な気持ちになるのでやめて欲しい		1		1.0%
責任を持って動物と関わって欲しい	犬のフンはきちんと始末して欲しい	3	2	2.9%	1.9%
	ハトにエサを与えないで欲しい		1		1.0%
施設を充実させて欲しい	校区内にプールを作って欲しい	3	2	2.9%	1.9%
	中学校のテスト前は、たくさんの方が公民館を利用して満席になるので、身近な場所に図書館を作って欲しい		1		1.0%
その他	地域でイベントがある時は駅前が混雑して通れないので、交通整理をして欲しい	2	1	1.9%	1.0%
	カラスにごみを荒らされないように、ごみ箱のふたをきちんと閉めて欲しい		1		1.0%
		105	105	100.0%	100.0%

地域の大人に改善してもらいたいこと
 どうすれば改善しやすくなると思いますか？

改善して欲しいこと	誰が		内容(どうすればよい?)	件数	割合
	大人	子ども			
公園の遊具やトイレをきれいに使って欲しい			「靴に泥がついたまま遊具に乗らないように」や「きれいに使いや」など、子どもが公園の遊具を大切に使うように声をかける	1	1.1%
			公園のトイレの近くに、「トイレをきれいに使って下さい」と呼びかけるポスターを貼る	1	1.1%
			子どもと大人と一緒に、公園のトイレを掃除する	1	1.1%
			「公園のトイレが汚いので、どうかしてくれませんか？」と市役所に相談する	1	1.1%
校区内に、公園を増やして欲しい			「公園がないと子どもは外で遊ぶ機会がなくなるので、子どもにとって大切な公園を増やして欲しい」と大人に相談する	2	2.2%
自転車は信号無視をしないで欲しい			親の知り合いなどで絵の得意な大人に協力してもらって、学校の図工クラブの人達が「信号無視をしないで」と呼びかける横断幕を作って、信号無視が多い歩道橋に設置する	3	3.2%
安全確認をせずに自転車で飛び出すのはやめて欲しい			危険な自転車の乗り方をしている人がいたら、注意する	1	1.1%
			自転車でカーブを曲がる時は、スピードを落とす	1	1.1%
歩行者の邪魔になる場所に、自転車をとめないで欲しい			道路に面したコンビニやお店は、道路を通行する人の邪魔にならないように、お客さんが自転車をとめられる場所を設置する	1	1.1%
			「自転車は決められた場所にとめて」と書いたポスターを貼る	1	1.1%
不審者に警戒して、安全な町にして欲しい			不審者を特定できるように、防犯カメラを設置する 「カメラを設置しても、ヘルメットを被っていたら不審者を特定できない」という意見あり	2	2.2%
			不審者がいないか常に注意して、不審者を見かけた場所を聞いたら、重点的に見回る	2	2.2%
			夏場の午後5時は明るくて不審者もあまりいない時間だけど、子どもに「午後5時には家に帰るように」と声をかける	1	1.1%
			遅い時間に出歩かない * 習い事などで遅くなる時は、親に相談する	2	2.2%
			学校でも「帰る時間」と教わっている午後5時くらいには、家に帰る	1	1.1%
			親にも言われているので、知らない人に声をかけられても相手にしない	1	1.1%
下校時間にも見守り活動をして欲しい			見回りをしてくれるかもしれないので、交番のお巡りさんと色々な話をする	1	1.1%
見守り隊の人は「もっと気軽に話しかけていいよ」という雰囲気を出して欲しい			不審者を見かけたら、親や地域の大人に報告する	1	1.1%
			子どもが危ない目にあつたときに見守り隊の人に相談しやすいように、普段から挨拶をして、顔見知りの関係をつくる * 見守り隊の人は子どもの名前を覚えたり、子どもに自己紹介したりする	3	3.2%
自転車で通行する時に見通しが悪くて危険なので、L字型の曲がり角にカーブミラーを設置して欲しい			L字型の曲がり角の周辺に監視カメラを設置して、何度も一時停止せずに通っていく人を特定して、警察が注意する	1	1.1%
			「カーブではスピードを落として!!」と書いた注意書きをもっと貼る	1	1.1%
			下り坂ではスピードを出しにくい工夫をしているところがあるので、曲がり角の道路にも、スピードを出しにくい工夫をする	1	1.1%
			車も歩行者も、曲がり角ではカーブミラーを見てから気をつけて曲がる	1	1.1%
			設置されたカーブミラーを大切に使う	1	1.1%

(次頁に続く)

地域の大人に改善してもらいたいこと
 どうすれば改善しやすくなると思いますか？

改善して欲しいこと	誰が		内容(どうすればよい?)	件数	割合
	大人	子ども			
タバコの吸殻をポイ捨てしないで欲しい			タバコを吸う人が減るとポイ捨ても少なくなると思うので、タバコのパッケージに「有害」と書いたり、値段を上げたりする	2	2.2%
			タバコを吸う人自身が、自分の行動を見直す	2	2.2%
			吸殻が出ないので、全てのタバコを電子タバコにする	1	1.1%
			タバコをポイ捨てしている人に、「ポイ捨てしないでください」と注意する	1	1.1%
			タバコの火がついたままポイ捨てされていたら、踏んで火を消す	1	1.1%
			子どもが言っても吸うのをやめてくれないので、「タバコは吸う人の身体に悪いし、吸っている人の周りの人や家族にもよくない」というポスターを作って知らせる	2	2.2%
			ポイ捨てしないように、コンビニの前や町なかに灰皿を置く 「物作りが得意な大人がいるので、子どもも手伝って、町なかに置く灰皿を作る」という意見あり	2	2.2%
道端など、ごみ箱以外のところにごみを捨てないで欲しい			みんなの目につくところに、ごみ箱を置く 「ごみ箱を置くにはお金がかかるし、ごみ箱が近くにあってもポイ捨てする人はする」という意見あり	5	5.4%
			ポイ捨てしている人を見かけたら相手を見て、注意できそうな人なら注意する	1	1.1%
			「ポイ捨てしないで」と呼びかけるポスターを作る	4	4.3%
			まずは自分自身がポイ捨てしない	3	3.2%
			大人と子どもが休日に集まって、一緒にごみ拾いをする 「ごみ拾い活動をしている人がいることを知るとポイ捨てが減ると思うので、ごみ拾い活動をしていることを伝えて、活動にも参加してもらおう」という意見あり	2	2.2%
			「ポイ捨てはしたらアカンよな」という話を、家族でする	1	1.1%
夜、バイクと車のエンジン音や音楽がうるさくて眠れないので、静かにして欲しい			騒音を出す迷惑なバイクを、警察官がパトロールして注意する *交番を増やして、パトロールする警察官を増やす	4	4.3%
			通常より大きな音が出るバイクや、バイクを改造する道具を販売しない	2	2.2%
			「大きな音は出さないように」と道路に書く 「道路に書いて注意喚起しても、見ない人は見ない」という意見あり	2	2.2%
			騒音を出している本人が、他の人の迷惑になっていることを自覚する	1	1.1%
			子どもの思いを伝えたらやめるかもしれないので、騒音を出している人に「子どもはうるさくて困っている」と伝える	1	1.1%
			大人が騒音を出していたとしても、子どもは真似をしない	1	1.1%
			騒音を出しているバイクがいたら、警察に連絡する	2	2.2%
居酒屋から出た後に騒ぐのはやめて欲しい			居酒屋の出入り口に、「お店の外では静かにしてね」と書いたポスターを貼る	1	1.1%
タバコのおいと煙が気になるので、喫煙所の設置場所を考えて欲しい			タバコのおいと煙が気になるので、タバコを吸っている人には近づかないようにする	1	1.1%

(次頁に続く)

地域の大人に改善してもらいたいこと
 どうすれば改善しやすくなると思いますか？

改善して欲しいこと	誰が		内容(どうすればよい?)	件数	割合
	大人	子ども			
狭い道路を走っている時に車がスピードを落とさずに追い抜いて行くのが怖いのでやめて欲しい			「細い道路では車のスピードを落として通行してください」と手紙を書いて、狭い道路の近くの家にポスティングする	1	1.1%
			安全に通行できるように狭い道路では常に端を走って、他の人にも真似してもらえるような行動をする	1	1.1%
			「狭い道路なので車はスピードを落として気をつけて通って下さい」と書いたポスターを作って、道路沿いに貼る	3	3.2%
黄色信号なのに車がスピードを出して通り抜けようとするのは、やめて欲しい			罰金を払いたくないと思うので、「黄色信号なのに、スピードを出して通り抜けたら罰金」という新しい交通ルールをつくる	1	1.1%
ちょっとしたことですぐに怒らずに、もう少し子どものことを優しく見守って欲しい			「公園で遊んでいたが、ちょっとしたことで怒られて困った」と家族に相談する	1	1.1%
			ひとりだと怖いので、複数の子どもで怒ってくる大人と話をする	1	1.1%
子どもが挨拶をしたら無視せずに、大人からも挨拶をして欲しい			知ってる人の前で恥ずかしい行動はできないと思うので、地域の大人と子どもは挨拶をして、お互いの顔や名前を覚える	1	1.1%
犬のフンはきちんと始末して欲しい			犬を飼っている人は、きちんとフンの始末をする	1	1.1%
			「犬のフンは持ち帰ってください」と書いたポスターを、学校の周りや町なかに貼る	2	2.2%
地域でイベントがある時は、駅前の交通整理をして欲しい			イベント用のバスが出る時は、他の人の通行の邪魔にならないように、コーンなどで通路を確保する	2	2.2%
カラスにごみを荒らされないように、ごみ箱のふたをきちんと閉めて欲しい			夏休みの宿題でポスターを描くので、「鳥獣よけネットをごみ袋にきちんとかけよう」と呼びかけるポスターを作る	2	2.2%
			ごみ置き場にほうきを用意しておいて、ごみが散らかっていたら進んで掃除する	2	2.2%
			鳥獣よけネットをごみ袋にきちんとかける	1	1.1%
			93	100.0%	

子ども同士の関係を、よりよくするためにできること

子ども同士の関係が「うまくいかなかったこと」ってありますか？その理由は何ですか？

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
冷やかしやからかいなどがきっかけて、うまくいかなかった	男女数人で遊んだり話したりしていると、冷やかしてくる人がいた	11	4	17.5%	6.3%
	コンプレックスに思っていることを冷やかされて嫌だったので、からかってきた人と気まずくなった		3		4.8%
	容姿をからかわれて、嫌だった *容姿を動物に例えられた *男子同士で遊んでいたら、「兄弟みたい」と言われた		3		4.8%
	男子と仲良くしていたら、その男子を好きな女子がねたんで、嫌がらせをしてきた		1		1.6%
意見が合わなくて、うまくいかなかった	決めごとをする時に、意見が合わなくてケンカになった 「ケンカしたら、相手としゃべりたくない気持ちになる」という意見あり	8	4	12.7%	6.3%
	考え方が違ったので、ケンカになった		2		3.2%
	チーム分けの時、誰と一緒にチームになるかでもめた		2		3.2%
ささいなことがきっかけで、うまくいかなかった	騒がしかったので「静かにして」と言ったら、「そういうこと言う人がうるさい」とおちよる人がいた	7	2	11.1%	3.2%
	きょうだいとケンカして、口をきかなくなった		2		3.2%
	友達にぶつかった時、相手がこけたのに謝れなかったので、気まずくなった		1		1.6%
	腕が少し当たっただけなのに「殴った」と言ってくる人がいて、ケンカになった		1		1.6%
	掃除機のフィルターを誰が洗うかで、周りの人も巻き込んだケンカになった		1		1.6%
約束を守ってもらえなかった	遊ぶ約束をしていたのに、友達が来なかった 「一緒に遊びたくなかったのかと思い、気まずくなった」という意見あり	5	3	7.9%	4.8%
	他の人に言わない約束で、誰のことが好きか友達に教えたら、他の人にばらされた		2		3.2%
冗談がきっかけで、うまくいかなかった	冗談で言ったことを本気だと取られて、ケンカになった	5	2	7.9%	3.2%
	言った人は冗談のつもりでも、言われた人が嫌な気持ちになった		2		3.2%
	叩いた人は冗談だったかもしれないが、叩かれた私はとても痛かった		1		1.6%
仲間はずれにされた	理由は分からないが、仲良くしていた人から仲間はずれにされた	5	2	7.9%	3.2%
	グループ内で1人が「あの子が気に入らない」と言うと、他の人も一緒に仲間はずれにしていた		2		3.2%
	他のグループの人と仲良くしたら、もともと仲良くしていたグループの人に冷たくされた		1		1.6%
誤解がきっかけで、うまくいかなかった	会話の中で誤解があって、ケンカになった	5	2	7.9%	3.2%
	SNSで発言したら、意味を取り違えられてケンカになった		1		1.6%
	話がかみ合わなくて、ケンカになった		1		1.6%
	3人である時に、1人は都合が合わないから2人で遊ぼうと約束をしたら、都合の合わない人が怒った		1		1.6%
自己中心的な言動をする人がいた	並んでいたら順番を抜かされて、嫌だった 「ルール・マナーを守れない人とは、仲良くしにくい」という意見あり	5	2	7.9%	3.2%
	自分の言いたいことだけ言って、人の意見を聞かない人がいた		1		1.6%
	公園で遊んでいたら、後から来た人に場所をとられて嫌だった		1		1.6%
	ボールで遊んでいたら、「私とそのボールを使いたいから、あなた達はあっちのボールを使って」と、理不尽なことを言う人がいた		1		1.6%

(次頁に続く)

子ども同士の関係を、よりよくするためにできること

子ども同士の関係が「うまくいかなかったこと」ってありますか？その理由は何ですか？

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
理由は分からないが、嫌なことをされたり言われたりした	靴を濡らされたり、わざと足をひっかけられたりした	5	1	7.9%	1.6%
	友達が食べていたガムを、私の服につけた		1		1.6%
	男子につきまとわれて、嫌だった		1		1.6%
	相手によって話し方を変える人がいて、嫌な感じがした		1		1.6%
	お祭りで会った年上の人から、「おごって」と言われた		1		1.6%
嘘や陰口がきっかけで、うまくいかなかった	嘘をつかれたり陰口を言われたりしたので、うまくいかなかった	3	3	4.8%	4.8%
物の取り合いになった	複数で遊んでいる時に、1台しかないゲーム機の取り合いになった	2	2	3.2%	3.2%
笑いながら謝る人がいて、嫌な気持ちになった	友達にボールを当ててしまった人が、相手が泣いているのに笑いながら謝ったので、ケンカになっていた	2	1	3.2%	1.6%
	嫌なことしてきた人が笑いながら謝ってきて、全然反省している様子がなかった		1		1.6%
		63	63	100.0%	100.0%

子ども同士の関係を、よりよくするためにできること

子ども同士の関係が「うまくいかなかった」時に、どうすれば解決しやすくなると思いますか？

誰が	内容(どうすればよい?)	件数	割合
大人	まずは子ども同士で解決できるように見守るが、手を出しそうになっていたら、とめに入る 「とめに入っても、あれこれ口を出さないで欲しい」という意見あり	5	5.4%
	子どもの様子を気にかけて、困っていそうなら声をかける	4	4.3%
	先生が注意しても、からかいやつきまといを続ける人がいたら双方の親を呼んで、親同士が話し合う場をつくる 「子ども同士の問題に親が入ると友達と気まずくなるので、入らないで欲しい」という意見あり	4	4.3%
	子どもの相談にのる *子どもから相談を受けた時は、最後まで話を聞いてから意見を言う	3	3.3%
	ケンカしたことを責めるのではなく、まずは子どもの話をしっかり聞く	2	2.2%
	複数でもめている時は、同調しないようにひとりずつ話を聞く	2	2.2%
	1台しかないゲーム機を取り合っていたら、順番に使うようにアドバイスする	1	1.1%
子ども	スポーツなど好きなことをしてストレスを発散する *泣いてスッキリする、親やペットに甘える	8	8.7%
	友達との関係で悩んでいる人がいたら、周りの子どもが声をかけて話を聞く *話しやすい雰囲気をつくる、静かな場所で真剣に聞く	7	7.6%
	親や先生に相談する 「大人に相談しても、分かってもらえない時がある」という意見あり 「親に友達ともめたと話したら、相手の親に言いに行くかもしれないので言いたくない」という意見あり	7	7.6%
	ケンカしている人がいたら周りの子どもがとめに入って、ケンカした本人達が話し合える雰囲気をつくる	5	5.4%
	仲のよい友達に相談する *ケンカした相手と話し合える場をつくってもらう	4	4.3%
	後から来た人に遊んでいた場所を取られそうになった時は、「みんなの場所なので仲良く使おう」と冷静に話し合う 「譲ってもいいと思った時は譲る」という意見あり	4	4.3%
	わざとではなくても、相手が嫌な思いをしたと思った時はきちんと謝る	3	3.3%
	ケンカした本人達は、冷静に相手の意見を聞く	3	3.3%
	誤解が生じた時は、相手が何を言いたかったのかを考えたり、自分が何を言いたかったのかをきちんと伝えたりする	3	3.3%
	相手が嫌な思いをしないか考えてから、発言する	2	2.2%
	ケンカしないようにする	2	2.2%
	ケンカしたり嘘をついたりしたら、翌日に「昨日はごめんね」と軽く謝る	2	2.2%
	されて嫌だったことは、直接相手に「実は嫌だった」と伝える 「『実は嫌だった』と言われた人は、相手と話をして謝る」という意見あり	2	2.2%
	余計なことは言わない	1	1.1%
	からかわれても、気にしない	1	1.1%
	ケンカしても、いつまでも引きずらない	1	1.1%
	グループのメンバーとうまくいかなくて1人ぼっちになっている人がいたら、声をかけて一緒に遊ぶ	1	1.1%
	自分達のことを直接知らないスクールカウンセラーに相談する	1	1.1%
	ケンカしたら自分から謝る	1	1.1%
	容姿のことでからかわれたら、「何でそんなことを言うの?」と聞き返す	1	1.1%
複数で遊ぶ時は、1人しか使えないゲーム機では遊ばない	1	1.1%	

(次頁に続く)

子ども同士の関係を、よりよくするためにできること

子ども同士の関係が「うまくいかなかった」時に、どうすれば解決しやすくなると思いますか？

誰が	内容(どうすればよい?)	件数	割合
大人・ 子ども	友達とケンカした時にどうしたら解決できるか、次に友達とケンカしそうになった時にはどうすればケンカにならないかを一緒に考える	3	3.3%
	相談を受けた大人は子どもにアドバイスし、子どもはそれを受け入れる	2	2.2%
	いじめは見て見ぬふりをせず、いじめている人に何故いじめめるのかを聞く	2	2.2%
	友達との関係で悩んでいる人が、相談しやすい雰囲気をつくる	1	1.1%
	なぜ約束を守ってくれなかったのか、直接相手に聞く	1	1.1%
	子ども同士でもめている時に大人は何を知りたいと思うのか、子どもは大人にどう関わって欲しいと思うのか、普段から伝え合っておく	1	1.1%
	子どもが友達のを壊してしまったら、親は事情を聞いてから子どもと一緒に相手に謝りに行く	1	1.1%
	92	100.0%	

フリートーク

ミーティングを通じて新たに気づいたこと、明日からやってみようと思うこと

	大分類	小分類	件数		割合	
			大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
気づいたことなど	色んな解決策があること	友達との関係が上手くいかない時に、色んな解決策があると気づいた	5	2	6.8%	2.7%
		みんなで話し合うことで、色んな解決策が見つかるようになった		2		2.7%
		改善しないといけないことはたくさんあるけど、解決できることもたくさんあると気づいた		1		1.4%
	大人が色んな取組をしていること	尼崎市や地域の人、町をよくするために色んな取組をしていると分かった	4	4	5.5%	5.5%
	色んな意見があること	自分では思いつかなかった、色んな意見があると気づいた	3	2	4.1%	2.7%
		みんなの考えていることが分かった		1		1.4%
	みんなも、友達との関係で悩んでいること	みんなも、友達との関係で悩んでいることが分かった	3	2	4.1%	2.7%
		言い合い以外にも、色んなケンカがあると気づいた		1		1.4%
	色んな意見を聞くことが大切だということ	町をよくするには、話し合いをすることが大切だと気づいた	3	1	4.1%	1.4%
		暮らしをよくしていくためには、たくさんの人から意見を聞くことが大切だと気づいた		1		1.4%
		自分では考えつかない意見に、納得できた		1		1.4%
	もっと人に頼ってよいということ	困った時に、もっと地域の人を頼ってよいと気づいた	2	2	2.7%	2.7%
	その他	もっと自分達から、地域の人に色んな呼びかけをしてよいということに気づいた	2	1	2.7%	1.4%
		相手のことも考えて、話し合いをする事が大切だと分かった		1		1.4%
明日からやってみようと思うこと	ごみのない、きれいな町にする	ごみが落ちていたら拾う	14	6	19.2%	8.2%
		家の周りに花や植物を植えて育てて、ポイ捨てしにくい環境をつくる		3		4.1%
		ポイ捨てしない *ポイ捨てが多いと身体に悪い影響が出るかもしれないので、ごみはごみ箱に捨てる		2		2.7%
		地域のごみ拾い活動に参加する		2		2.7%
		リサイクルできるごみは、リサイクルBOXに入れる		1		1.4%
	注意する	ポイ捨てしている人がいれば、注意する	13	4	17.8%	5.5%
		夏休みの宿題でポスターを描くので、「鳥獣よけネットをごみ袋にきちんとかけよう」と呼びかけるポスターを作る		2		2.7%
		動物をいじめている人がいたら、勇気を出して注意する		2		2.7%
		信号無視をしている人がいたら、注意する		2		2.7%
		相手が嫌がることを言っている友達がいたら、「やめや」と言う		1		1.4%
		ケンカしている人がいたら、注意する		1		1.4%
		公園で遊んでいる時に後から来た人に「どいて」と言われたら、「ここはみんなの場所だよ」と冷静に注意する		1		1.4%
	自分にできることから始める	「大人に改善して欲しい」と考えていたことでも、子どももできそうなことはやる	6	2	8.2%	2.7%
		ケンカした時は、ティーンズミーティングで出た意見を参考にして解決する		2		2.7%
信号無視をしないように呼びかけるポスターを作って、町なかに貼る		2		2.7%		

(次頁に続く)

フリートーク

ミーティングを通じて新たに気づいたこと、明日からやってみようと思うこと

	大分類	小分類	件数		割合	
			大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
明日から やってみよう と思うこと	自分の行動を見直す	信号無視をしない	5	1	6.8%	1.4%
		ケンカしないように気をつける		1		1.4%
		色々な考え方があるから、自分の意見を押しつけるのではなく、他の人の意見も聞く		1		1.4%
		自分の言動に気をつける		1		1.4%
		公園のトイレをきれいに使う		1		1.4%
	ティーンズミーティングの意見を一つでも実現したい	ティーンズミーティングの意見を活かして、尼崎市を日本で一番治安のよい町にしたい	4	2	5.5%	2.7%
		すごい意見がたくさん出たので、一つでも実現したい		2		2.7%
	困ったことがあったら、ひとりで抱え込まない	友達同士の関係で困ったことがあったら、ひとりで抱え込まない	3	3	4.1%	4.1%
	地域の人と知り合いになる	自分から地域の人に挨拶をして知り合いになる	3	3	4.1%	4.1%
	周りに異変がないか気にする	周りに異変がないか気にして、気になることがあれば大人に相談する	3	3	4.1%	4.1%
			73	73	100.0%	100.0%

参加した感想

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
自分の意見を言えてよかった	自分の意見を言えてよかった	21	11	39.6%	20.8%
	普段言えなかったことを言えてよかった		5		9.4%
	言えなかった部分もあるけれど、誰にも言えずに悩んでいたことを言えてよかった		3		5.7%
	自分の意見を少しだけ言えた		1		1.9%
	自分では思いつかなかった意見について、自分の意見を言えて楽しかった		1		1.9%
みんなの意見を聞いてよかった	みんなの意見を聞いてよかった	14	4	26.4%	7.5%
	みんなの考えていることが分かってよかった		3		5.7%
	色々な意見があると気づけたのでよかった		2		3.8%
	ルール・マナーを守って欲しいなど、自分と同じ意見の人がいて嬉しかった		2		3.8%
	自分では考えつかない意見があると気づけたのでよかった		2		3.8%
	色々な意見を聞いて楽しかった		1		1.9%
楽しかった、面白かった	たくさん意見を言えて楽しかった、面白かった	7	6	13.2%	11.3%
	ミーティングというのが初めての経験だったので、楽しかった		1		1.9%
話しやすい雰囲気だったので、意見を言いやすかった	最初は意見を言えるか不安だったけど、少人数での話し合いだったので意見を言いやすかった	6	4	11.3%	7.5%
	ファシリテーターのおかげで、緊張せずに意見を言えた		2		3.8%
話し合えてよかった	改善したいことや大人の力を借りて実現したいことを、どうしたら実際にできるか考えることができてよかった	4	2	7.5%	3.8%
	尼崎市をよくするためにどうしたらよいか、しっかり考えることができてよかった		2		3.8%
その他	ティーンズミーティングのような機会があれば、また参加したい	1	1	1.9%	1.9%
		53	53	100.0%	100.0%